

2026年度 新入職者看護職員キャリアパスおよびセクション内教育計画

<到達目標:フィジカルアセスメント力> 身体の状態を正確に捉え、変化に気づいて報告相談できる

<到達目標:セルフケア支援力> ケアの受け手の全体像と課題を捉えることができる

<到達目標:概念化力> 自己の看護実践のケースレポートを通して自己の看護観を再考できる

2026.1更新

評価基準 S:チャレンジした企画が成功 A:期待以上の結果 B:期待通りの結果 C:期待以下の結果

研修項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	目標のゴール (目標値)	最終評価	
看護部	1年目看護師の行動目標	・聖マリアンナ医科大学病院の看護職員としての自覚をもち、責任ある行動がとれる ・職場環境に慣れることができる ・社会人としてのマナーを守ることができる ・看護部の理念が言える	・日常業務の流れがわかる ・指導を受けながら受け持ち患者の情報収集から記録までおこなうことができる ・定期的な集合研修により、互いの知識・技術を共有できる ・助言を受け、1年間の学習計画が立てられる	・指導を受けながら複数の患者の受け持ちができる ①複数患者の情報収集が決まった時間の中でできる ②複数患者の予定を考えたタイムスケジュールの組み立てができる ・夜勤業務の流れが理解できる	・指導を受け、予定入院患者の一連の対応が理解できる。 ・勤務に合わせた体調管理ができる	・多重課題発生時の自己の課題に気づくことができる ・予定変更など突発的な事に対応できる	・助言を受け、予定入院患者の一連の対応を理解し実施できる	・組織における役割・心構えの理解と適切な行動がとれる ・助言を得て多職種の役割、業務範囲を知ることができる	・多職種と情報交換できる ・学生に対して学びの関りができる	・今までに行った看護実践を振り返り、自身の看護観についてまとめることができる	・今までに行った看護実践を振り返り、自身の看護観について共有できる	・助言を受けながら急変時の対応、報告ができる	・今年度の実践を適切に評価し、次年度の目標が明確になる	クリニカルラダー新人の達成 <到達目標:フィジカルアセスメント力> 身体の状態を正確に捉え、変化に気づいて報告相談できる <到達目標:セルフケア支援力> ケアの受け手の全体像と課題を捉えることができる		
	集合研修	・新人看護職員オリエンテーション ・集合研修 *血糖測定 *院内見学 *倫理 *e-learning *電子カルテ ・静脈注射レベルII、採血 ・フィジカルアセスメントビギナー① ・感染 ・ITリテラシー ・ストレスマネジメント	5月20日 褥瘡研修 看護必要度 5月中 新入職者交流会	6月17日 タイムマネジメント フィジカルアセスメントビギナー②	7月頃 BLS	8月19日 高齢者の看護 ・認知症 ・身体拘束 ・口腔ケア	9月頃 情報収集とアセスメント	10月頃 新入職者フォローアップ研修(総合教育センター)	11月18日 フィジカルアセスメントビギナー③	12月中 ケースレポート作成	1月下旬 ケースレポート発表会		3月17日 1年間おつかれさま研修	→クリニカルラダーで評価 <到達目標:概念化力> 自己の看護実践のケースレポートを通して自己の看護観を再考できる →ポートフォリオ記載で評価		
	看護技術修得		技術チェック(各部署で適宜実施)	毎月第3週水曜日新入職者研修(一部変更月あり) 原則13:30-16:30を予定(新入職者交流会、ケースレポート発表会を除く)												
学習項目・技術項目・ための教育計画	到達目標	<div style="border: 2px solid black; border-radius: 20px; padding: 10px; text-align: center; background-color: #f0e6e6;"> <p>全体の新人キャリアパスを基盤に、 各部署の特性に合わせたキャリアパスを作成し、 1年間のアクションプランとして計画的に育成を進めています</p> </div>														
	学習と看護技術															
	業務															
	セクション評価															